

1. 平成29年度 事業報告

【1】広島港の利用促進に関する活動

① 国内外ポートセールス活動

- ・ 広島港振興協会主催の「広島港ポートセミナー」が、今年度は広島港開港70周年を記念して広島会場で開催された。当会員も多数参加し、広島港のPRを行った。
(開催日:1月25日, 参加者:211名)
- ・ 本年度も東京会場での開催は見送った。

② 関係諸機関との連携強調

- ・ 当会が主催するイベントへ関係行政及び諸団体に参加いただき、連携を強調した。
- ・ 今年度は、当会顧問との情報交換会の開催は見送った。

【2】研修会等の開催、参加

① 研修会/講演会への参加

- ・ 広島県ほか関係官庁、諸団体が開催する研修会等へ積極的に参加した。

② 海外トップ研修会の企画開催

- ・ 会員有志による海外トップ研修会(11月2日～5日)を行い、台湾を視察した。

【3】港湾関係合同行事の開催

① 広島港合同賀詞交歓会の開催

- ・ 平成30年広島港合同賀詞交歓会を港湾3団体共催で、1月11日(木)に開催した。

② 三団体合同カープ観戦ツアーの開催

- ・ 広島県倉庫協会, 広島地区港運協会, 広島みなと振興会の3団体共催で、7月5日(水)対巨人戦を参加者171名にて観戦した。

【4】広島港の振興及び啓蒙活動

① 「港湾研究会」の開催

- ・ 毎月第2水曜日(14時00～)開催を定例とし、検討案件を会員及び関係官庁,諸団体から幅広く募り、多岐にわたり検討を行った。また、当会ホームページにて会議事項の情報公開を開始した。(平成29年度 7回開催)
- ・ 今年度より、会議の検討案件は事前に関係者からヒアリングし、会議の充実を図った。(連絡会の開催)

② サッカースタジアム建設

- ・ 広島県,市,広島商工会議所により、「中央公園自由・芝生広場」を加えた「旧市民球場跡地」,「広島みなと公園」の3案比較結果が、「並列」として12月1日に示された。

③ 「広島みなとフェスタ」への参画

- ・ 広島港関係諸団体で構成される実行委員会として参画した。みなとフェスタ開催 初日に物流システム見学会を企画し、出島・海田コンテナターミナル内の施設見学等を行った。

- ④ 「2018ハンザクラスワールド&インターナショナルチャンピオンシップ」広島、リハーサル大会の物流支援。(2017年10月14日～15日開催)
- ⑤ 広島みなと振興会ホームページ
 - ・ 前期開設したホームページを活用し、当会活動の情報公開を開始した。
- ⑥ 広島港長期構想検討
 - ・ 広島みなと振興会として、広島県が検討する広島港長期構想に対し諸提案を行い、「広島港長期構想検討委員会(平成30年3月14日開催)」の公開会議資料に反映いただいた。

【5】新規会員の勧誘

- ① 新規会員
 - ・ 新規会員勧誘活動により、1会員が加わり、総会員数は25社となった。
(新規会員:(株)ひろしま港湾管理センター)

【6】広島みなと振興会の活性化

- ① 活性化を促進する為、規約、組織の在り方を見直す。
 - ・ 既存規約の副会長1名を若干名に変更し、企画総務部会長に副会長を兼務いただくことにより、継続した活動の充実が一層図れる組織体制とした。